

## 令和2年7月豪雨被害に係る不知火海でのボランティア活動

令和2年7月豪雨により、不知火海（八代海）へ大量の木々やゴミが漂流漂着した為、有明海（荒尾市から宇土市）の漁業者による漂流物回収・海域清掃ボランティア活動が実施されました。お陰を持ちまして多くのゴミを回収し無事に清掃作業を終了することができました。ご協力頂いた漁業者の皆様にお礼申し上げます。

1. 日 時：2020年8月7日（金） 10：00 ～13：00
2. 場 所：熊本県漁連第三部会地先
3. 参加者：熊本県漁連第一部会（荒尾漁協～横島漁協） 26名  
熊本県漁連第二部会（河内漁協～網田漁協） 79名  
熊本県漁業協同組合連合会 藤森会長ほか8名  
熊本県北広域本部、熊本県南広域本部、熊本市水産振興センター  
（地元参加）熊本県漁連第三部会（三角町漁協～昭和漁協） 43名
4. 参加隻数：24隻
5. 当日経緯：10時より藤森熊本県漁連会長、吉田熊本県議会議員、田代熊本県漁連第三部会長（三角町漁協長）の挨拶の後、4か所の回収作業ポイントへ24隻が出港し現場へ到着した船から順に作業を開始、回収したゴミ等を台船に搬入し12時30分概ね作業が終了、搬入の終わった船から順に解散となりました。



6. 回収処理：倒木、プラスチックごみ など

回収重量 100トン以上

10メートル以上の流木 10本以上

